沖縄県立浦添商業高等学校 特色選抜要項

学校番号	学校名	課程	学科・コース	【募集定員】 特色＋特別枠＋一般
54	浦添商業	全日	企業システム科 ・ ITビジネス科 ・ 国際観光科	【280名】 特　色: 84 特別枠: 14 一　般:182

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像(アドミッションポリシー)】

○ 基礎学力、基本的な生活習慣及び規範意識が身についている生徒。
○ 体験したこと、学んだことを自分の考えにまとめ表現できる生徒。
○ 集団の中で活動すること(協働学習・学校行事・部活動等)が好きな生徒。
○ 商業の専門的な学習や部活動で身につけたことを活かして大学進学を目指す生徒。
○ 商業に関連する分野や部活動において優れた能力や実績を有している生徒。
○ 語学を使った学習活動に意欲があり、異文化に対する興味・関心が高い生徒。(国際観光科のみ)

【選抜において重視する観点】

○ 基礎学力、基本的な生活習慣及び規範意識が身についている。
○ 体験したこと、学んだことを自分の考えにまとめ表現できる。
○ 集団の中で活動すること(協働学習・学校行事・部活動等)が好きである。
○ 商業の専門的な学習や部活動で身につけたことを活かして大学進学を目指すことができる。
○ 商業に関連する分野や部活動において優れた能力や実績を有している。
○ 語学を使った学習活動に意欲があり、異文化に対する高い興味・関心がある。(国際観光科のみ)

選抜項目・検査方法・配点

募集定員 (特色選抜)	各科募集人員の**30%** (**84名**：企業システム科 **48**名、ITビジネス科 **12**名、国際観光科 **24**名)

【各選抜項目における配点】 計　550　点

1. 学力検査　250　点

50点×5(教科)＝250点

2. 調査書　285　点

ア. 教科の評定　165 点

音楽・美術・保健体育・技術家庭を1.5倍に換算して加算する。

イ. 特別活動の実績　120 点

体育活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。
※1項目を加算対象とする。(調査書の記載内容から判断する)
※実績や活動を証明できる資料を提出すること。
なお、団体競技については、選手登録証明資料(登録名簿等)を追加提出すること。

3. 面接検査　15　点

ア. 面接方法　個人面接
イ. 面接員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人10分程度
エ. 面接内容　①志望理由 ②将来の進路希望 ③高校生活の抱負 ④中学校での活動状況 ⑤その他
オ. 評価の観点　応答内容、態度、言葉遣い、服装容疑等

上記1から3を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

備考等

【出願要件】
・ 第3学年の評定に「1」がない者で、3カ年評定平均が3.0以上の者。
〈算出方法〉 評定平均＝(1～3年までの全科目の評定の合計)÷27 (小数第2位四捨五入)
・「選抜項目・検査方法・配点」 「2.調査書」における「イ.特別活動の実績」のランク基準は別紙1で定める。

沖縄県立浦添商業高等学校 特色選抜(特別枠)要項

学校番号	学校名	課程	学科・コース	【募集定員】 特色＋特別枠＋一般
54	浦添商業	全日	企業システム科 ・ ITビジネス科 ・ 国際観光科	【280名】 特　色: 84 特別枠: 14 一　般:182

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像(アドミッションポリシー)】

○ 基礎学力、基本的な生活習慣及び規範意識が身についている生徒。
○ 体験したこと、学んだことを自分の考えにまとめ表現できる生徒。
○ 集団の中で活動すること(協働学習・学校行事・部活動等)が好きな生徒。
○ 商業の専門的な学習や部活動で身につけたことを活かして大学進学を目指す生徒。
○ 商業に関連する分野や部活動において優れた能力や実績を有している生徒。
○ 語学を使った学習活動に意欲があり、異文化に対する興味・関心が高い生徒。(国際観光科のみ)

【選抜において重視する観点】

○ 基礎学力、基本的な生活習慣及び規範意識が身についている。
○ 体験したこと、学んだことを自分の考えにまとめ表現できる。
○ 集団の中で活動すること(協働学習・学校行事・部活動等)が好きである。
○ 商業の専門的な学習や部活動で身につけたことを活かして大学進学を目指すことができる。
○ 商業に関連する分野や部活動において優れた能力や実績を有している。
○ 語学を使った学習活動に意欲があり、異文化に対する高い興味・関心がある。(国際観光科のみ)

【特別枠において重視する観点】

○中学校における文化活動や体育活動(学校外団体を含む)において、個人または団体の中心選手・メンバーとして優れた実績や能力を有し、入学後もその経験を活かして該当する部活動を継続する強い意志を持つ生徒。
○他者と協力し、協調性やチームワークを大切にできる生徒。

選抜項目・検査方法・配点

募集定員 (特色選抜)	特別枠**5%** (**14名** : 企業システム科 **8名**、ITビジネス科 **2名**、国際観光科 **4名**)

【各選抜項目における配点】 計　650　点

1. 学力検査　250　点
50点×5(教科)=250点

2. 調査書　285　点

ア. 教科の評定　165 点
音楽・美術・保健体育・技術家庭を1.5倍に換算して加算する。

イ. 特別活動の実績　120 点
体育活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動、資格取得等の活動実績を120点満点で加算する。
※1項目を加算対象とする。(調査書の記載内容から判断する)
※実績や活動を証明できる資料を提出すること。
なお、団体競技については、選手登録証明資料(登録名簿等)を追加提出すること。

3. 面接検査　15　点
ア. 面接方法　個人面接
イ. 面接員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人10分程度
エ. 面接内容　①志望理由 ②将来の進路希望 ③高校生活の抱負 ④中学校での活動状況 ⑤その他
オ. 評価の観点　応答内容、態度、言葉遣い、服装容疑等

4. 実技検査　100　点
珠算、野球、女子ソフトボール、ボウリング競技に必要な基礎体力および専門的な資質・能力を見る。

上記1から4を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。

備考等

【出願要件】
・ 第3学年の評定に「1」がない者で、3カ年評定平均が2.7以上の者。
〈算出方法〉 評定平均＝(1～3年までの全科目の評定の合計)÷27 (小数第2位四捨五入)
・「選抜項目・検査方法・配点」「2.調査書」における「イ.特別活動の実績」のランク基準は別紙1で定める。・
・「選抜項目・検査方法・配点」「4.実技検査」の内容については別紙2で定める。